

令和元年中のうそ電話詐欺被害状況(暫定値)

1 認知件数及び被害金額

認知件数は、45件(前年同期比-11件)、被害額は、約1億2,750万円(前年同期比-約5,020万円)である。

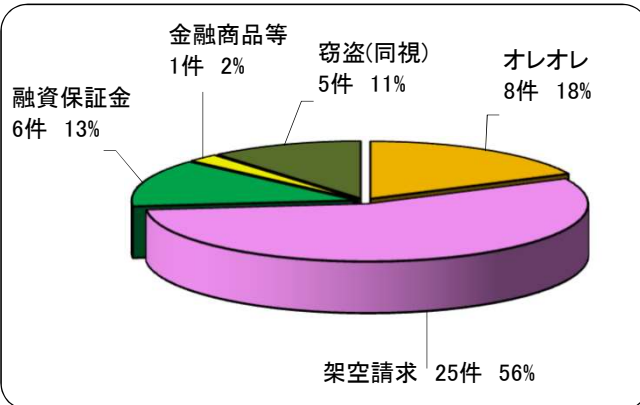
		令和元年中		前年比(暫定値)		平成30年中	
		件数	被害金額	件数	被害金額	件数	被害金額
うそ電話詐欺 主要手口	オレオレ詐欺	8件	約 1,130 万円	± 0件	- 約1,460 万円	8件	約 2,590 万円
	架空請求詐欺	25件	約 9,090 万円	- 10件	+ 約1,620 万円	35件	約 7,470 万円
	融資保証金詐欺	6件	約 790 万円	+ 2件	+ 約630 万円	4件	約 160 万円
	還付金等詐欺	0件	0 円	- 2件	- 約210 万円	2件	約 210 万円
	(旧・振り込め詐欺) 小計	39件	約1億1,010 万円	- 10件	+ 約580 万円	49件	約 1億430 万円
電話の手口 その他	金融商品等取引名目	1件	約 1,300 万円	- 2件	- 約3,020 万円	3件	約 4,320 万円
	ギャンブル必勝法情報提供名目	0件	0 円	- 1件	- 約790 万円	1件	約 790 万円
	異性との交際あっせん名目	0件	0 円	- 2件	- 約1,030 万円	2件	約 1,030 万円
	その他	0件	0 円	± 0件	± 0 円	0件	約 0 円
	(旧・振り込め詐欺以外の特殊詐欺) 小計	1件	約 1,300 万円	- 5件	- 約4,840 万円	6件	約 6,140 万円
窃盗(うそ電話詐欺と同視し得る窃盗)	5件	約 440 万円	+ 4件	- 約760 万円	1件	約 1,200 万円	
合計	45件	約1億2,750 万円	- 11件	- 約5,020 万円	56件	約1億7,770 万円	

※ 被害金額(増減を含む)は四捨五入しているため、それぞれの額と合計が一致しない場合がある。

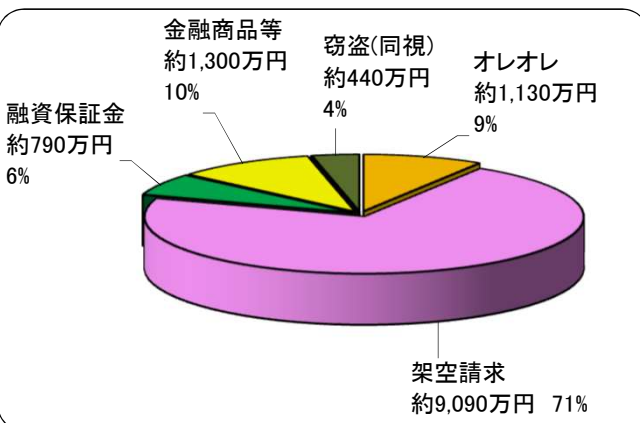
※ 認知件数には、未遂(実害なし)が含まれる。

※ 『窃盗(うそ電話詐欺と同視し得る窃盗)』とは、犯人が電話でだまされた被害者の隙を見て、キャッシュカードを別のカードにすり替える手口で罪名は窃盗であるが、キャッシュカードを手渡すうそ電話詐欺と同視し得るため、実質的な被害とみなし計上する。

【手口別認知件数状況】



【手口別被害金額状況】



コンビニエンスストアなどで、**電子マネーカード**

☆ ウェブマネー

(例) ☆ アマゾンギフト券

☆ ビットキャッシュ

などを購入させ、そのカード番号を聞き出し、電子マネーの利用権をだまし取る手口が増加していますので、注意してください。

電子マネー…の番号送れ?



それは詐欺です



～注意～

電子マネーカードに記載されている、記号番号(ID)は、他人に教えてはいけません。(キャッシュカードの暗証番号と同じ)

2 被害状況

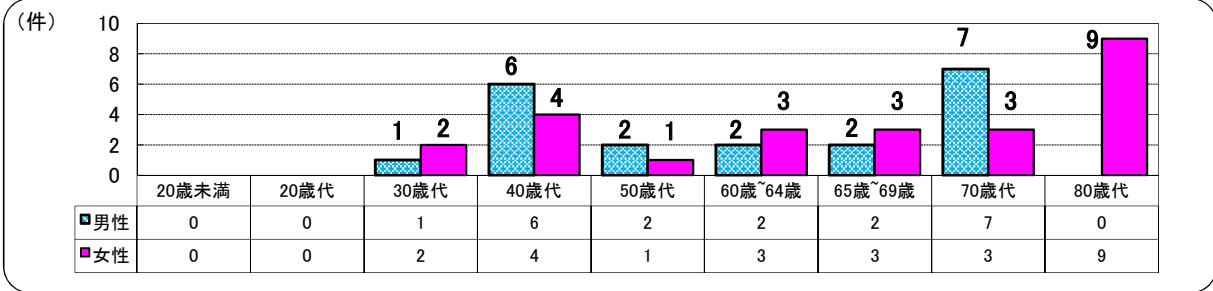
(1) 年代別・男女別の認知件数

ア 年代別 ○ 65歳以上 24件(約53%) ○ 65歳未満 21件(約47%)
 イ 男女別 ○ 男性 20件(約44%) ○ 女性 25件(約56%)

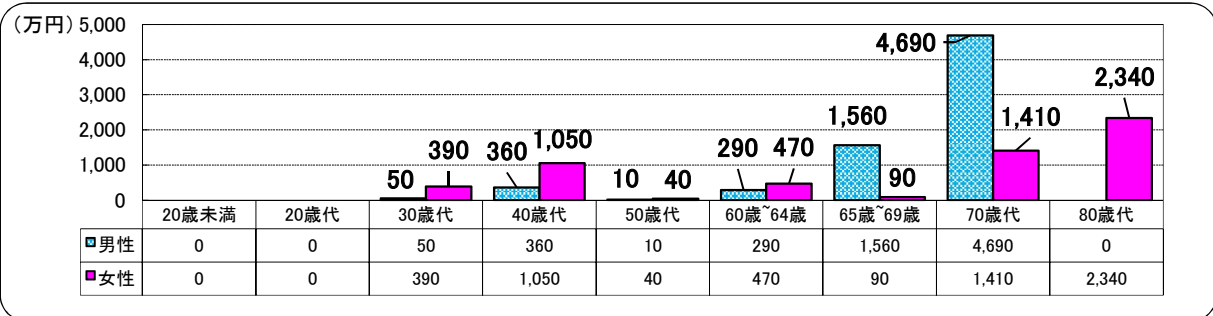
(2) 年代別・男女別の被害金額

ア 年代別 ○ 65歳以上 約1億90万円(約79%) ○ 65歳未満 約2,660万円(約21%)
 イ 被害金額 ○ 男性 約6,960万円(約55%) ○ 女性 約5,790万円(約45%)

【年代別・男女別認知件数】



【年代別・男女別被害金額】



3 送金方法等 (一人の被害者が、2種類以上の送金方法等を利用した場合はそれぞれを計上している。)

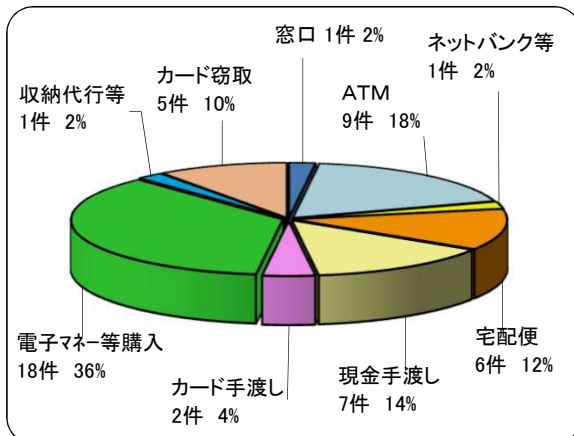
送金方法等	件数	被害金額
振込型(窓口・ATM・ネットバンク等)	11件 約22%	約4,120万円 約32%
送付型(宅配便・レターパック等)	6件 約12%	約4,240万円 約33%
現金手渡し型	7件 約14%	約2,880万円 約23%
キャッシュカード手渡し型	2件 約4%	約150万円 約1%
電子マネー型	18件 約36%	約910万円 約7%
収納代行型	1件 約2%	約10万円 約0.1%
キャッシュカード窃取型	5件 約10%	約440万円 約3.9%
合計	50件 100%	約1億2,750万円 100%



鹿児島県警察
シンボルマスコット
かごパトくん
さくらロールちゃん

※ 未遂(実害なし)は、送金等がないことから被害件数と一致しない。

【送金方法別件数】



【送金方法別被害金額】

